望ましい集団生活の活性化と自主的・実践的な態度を育てる特別活動の在り方

日立市立泉丘中学校

1　はじめに

本校は，全校生徒 515 名の大規模校であり，学校行事では各学級や学年で団結して大いに盛り上がる。泉丘中３つの心得「時を守り，場を清め，礼を正す」を生徒一人一人が意識して過ごしている。これまでも，学校生活をよりよくするために自主的に話し合いを行い運営し，話し合った内容を実践できている。生徒一人一人が学校生活をよりよくするために自主的に考え行動できる力をさらに育むことをねらいとしている。

2　資料

（１）生徒総会

「女子の１つ縛り実施」が生徒総会の議題となった。自分たちの学校生活をより豊かにするために主体的に話し合いが行われた。生徒総会で話し合った内容が実現されたとで，生徒達は充実感や達成感をもって過ごすことができた。

（２）いじめ防止フォーラム

昨年度は「言葉によるいじめ」をテーマとして，学級での問題点とその改善点を話し合い，それらを全校に向けて発表を行った。今年度は，いじめ防止について一人一人がより自覚をもって真剣に考えることができるように，講師を呼んで講演会を行った。今後の学校生活での過ごし方を見直すことができた。

（３）スマイリングキャンペーン

本部生徒会自らの提案で，全校生徒の笑顔の輪を広げることを目的として，体育祭での募金活動を行った。生徒たちが演技の合間を縫って呼びかけを行い，49，694 円もの金額を募ることができた。全校生徒が一つのことに向けて取り組むことにより，学校生活の充実を図ることができた。

3　成果と課題

学級で話し合う場を設け，学校生活をよりよくするために全校生徒が関わる場面を作ることで，生徒の自主的な活動を推奨した。その結果，本部生徒会を中心として企画・運営が円滑に行われ，生徒達の自主的な精神が育まれ，達成感を得ることができた。今後も，様々な行事で学年や学級ごとに協力する活動を通して，生徒一人一人が所属感や連帯感を高め，充実した生徒会活動を展開していきたい。